

# 火 災 損 害 届

美 作 市 消 防 本 部

年 月 日

消防長 殿

届出人住所

職 業

氏 名

印

(捨印)

年 月 日生

消防法第 3 4 条の規定により、火災の損害を次のとおり提出します。

り災日時	年 月 日 ※ 時 分頃				り災場所						
建 物 火 災	り災前建物	建築年	年 月	建築金額	千円	購入年	年 月	購入金額	千円		
		修繕年	年 月	修繕金額	千円	増改築年	年 月	増改築金額	千円		
		用 途		構 造		階 数		建面積	m <sup>2</sup>	延面積	m <sup>2</sup>
	り災建物・物品	※焼損面積	延	m <sup>2</sup>	建物損害見積額	焼 き 損 害	千円	消火損害	千円	その他の損害	千円
		焼き損害	品 名		数量	経過年数		購入金額	千円	損害額	千円
消火損害		品 名		数量	経過年数		購入金額	千円	損害額	千円	
その他の損害		品 名		数量	経過年数		購入金額	千円	損害額	千円	
合計	建物損害額	千円			物品損害額	千円			合計	千円	
林野・車両・船舶等・その他火災	林野火災		※焼損面積		a	焼き損害額		千円			
	車両火災	車両名・年式				登録番号		排気量			
		購入年		購入金額	千円	焼き損害額		千円			
		積荷損害額		物 品		焼損・消火・その他		千円			
	船舶等火災	船舶等種別年式				登録番号		排気量			
		購入年		購入金額	千円	焼き損害額		千円			
		積荷損害額		物 品		焼損・消火・その他		千円			
その他火災	焼損物件			焼損・消火・その他		千円					
火災損害総合計		千円									
火災保険	保 険 会 社 名			保険の種別		契約年月		契約保険金額 (千円)			
				不動産・動産				千円			
				不動産・動産				千円			
世帯員	続柄	氏 名	年令	続柄	氏 名	年令	続柄	氏 名	年令	続柄	
	本人										
今後の連絡先											

## 注意事項

- この火災損害届は、消防法第 3 4 条に基づいて提出を求めるものです。
- この火災損害届の提出がなければ、り災証明書の発行ができないことがあります。
- 建物がり災したときは、1 棟ごとに、太線内の部分に記入して下さい。
- ※欄は記入しないで下さい。
- 届出者の印鑑がないときは、指印して下さい。
- この火災損害届は、できる限り早く提出して下さい。
- 虚ぎの提出をされたときは、消防法で罰則を受けることがあります。

## 記入要領

- り災前建物詳細欄のことばの意味は、次のとおりです。
  - ◎用途・・・住宅、物置、倉庫、店舗等建物の使用されていた用途のこと。
  - ◎構造・・・木造、鉄骨造り、耐火造り、準耐火造り等建物の構造のこと。
- り災の別欄で、焼損、消火、その他の意味は、次のとおりです。
  - ◎焼損・・・燃えたもの又は熱で破壊されたもの。
  - ◎消火・・・消火の水で濡れ、汚れ、又は消火のためにこわれたもの。
  - ◎その他・・・煙によって汚れたもの、荷物運搬及び避難の際こわれたもの。
- 建物以外（へい、看板、物干場等）のり災の場合は、り災物品欄に記入して下さい。
- 世帯員の記入は、同居人も含めて記入してください。欄内に記入できないときは、別紙に記入して下さい。
- り災物品の品名欄は、なるべく家具什器、衣類、寝具、器具、工具、書画、骨董、美術工芸品、貴重品、宝石類、設備機械類、現金、有価証券類、部品、製品、半製品、原料、材料、その他の順に記入して下さい。
- 車、船、航の名称・年式の横の記入は、例にならして下さい。
 

例 トヨタクラウン デラックス 平成 3 年式
- 物件（本体）焼損状況、箇所欄は、届出者が焼損状況を確認範囲でくわしく記入して下さい。
- り災物品及び積荷の欄に記入できないときは、別紙に記入して下さい。